

つくりながら考える製品デザイン

「やってみよう、デザイナーのアプローチ」

受講料無料・参加受付中!!

このよう
な企業の
皆様に



「ユーザ視点の売れる製品をつくるためには、デザインの活用が欠かせないと言われてるね。でも、社内にデザイナーはいないし、今までデザイナーに仕事を依頼したこともない。こんな我が社でも何かできることがあるのだろうか・・・?」
このような悩みをお持ちの企業に是非ご参加いただきたい、デザイナーのアプローチを学べる製品デザイン講座を開催します。

- 魅力ある自社製品を開発したいと考えている企業の皆さま
- 製品開発にデザイナーの手法を取り入れたい企業の皆さま

アイディアの探索



簡易な試作と気づき



本講座の
ポイント

- デザインの知識・技術をお持ちでない方（開発担当者、企画担当者、経営者など）にご参加頂けます
- 参加企業の皆様がそれぞれ製品開発テーマを設定します
- つくりながらアイディアを検討・検証する手法を学びます
- 道総研とゲストアドバイザーが丁寧にサポートします



☆ゲストアドバイザー☆

高橋 尚基 氏

高橋尚基デザイン事務所代表
工業デザイナー/商品開発コンサルタント

<http://ntdo.jp/>

九州芸術工科大学芸術工学部卒業後、日本鉄塔工業株式会社入社。2001年道内企業のデザイン開発を志し、Uターン。高橋尚基デザイン事務所設立。以来、ものづくり企業を中心に新製品開発支援をはじめ、企業ブランディング、創造的人材育成、地域特産物開発など幅広い分野で道内中小企業をサポート。

- 一般社団法人日本デザインコンサルタント協会 (JDCA) 会員
- 札幌市：デザイン活用型製品開発支援事業 製品開発プロデューサー
- 札幌市立大学 非常勤講師
- 一般社団法人 北海道機械工業会企業間連携支援アドバイザー・参入支援エキスパート

講座開催期間：2021年7月13日～2022年2月4日

開催日程	形式	場 所	内 容	
第1回 7月13日(火)13:00～17:00	集合	工業試験場	オリエンテーション	講座の進め方、課題設定グループワーク
7～9月	個別	企業または工業試験場	個別ワーク 1	つくりながら考えるデザイン1：アイディアをひろげる
第2回 10月29日(金)13:30～16:30	集合	工業試験場	プレゼンテーション	個別ワークの報告・意見交換とアドバイス
9～12月	個別	企業または工業試験場	個別ワーク 2	つくりながら考えるデザイン2：アイディアを具体化する
第3回 12月9日(木) 13:30～16:30	集合	工業試験場	プレゼンテーション	個別ワークの報告・意見交換とアドバイス
12～2月	個別	企業または工業試験場	個別ワーク 3	つくりながら考えるデザイン3：アイディアをまとめる
第4回 2月4日(金) 13:30～15:30	WEB	オンライン(Zoom)	プレゼンテーション	最終デザイン案の報告・意見交換とアドバイス

※ 新型コロナウイルスへの対応状況により、プログラムの日程・内容の変更、または延期、中止の可能性があります。

※ 「個別ワーク」は皆さまのワーク進捗状況に合わせて、個別に回数・内容・実施場所を検討させていただきます。

※ 試作に用いる基本的な資材は本講座で用意しますが、特殊な資材や加工技術が必要な場合は要相談となります。

募集要項

- 対象企業：自社製品開発を行っている、または今後行いたい道内企業
- 募集企業数：4社程度（1社2名まで）

受講条件

- スケジュールに沿って課題を実施できること。
- 集合講座に3回以上に出席できること。

デザイン開発力向上講座2021

つくりながら考える製品デザイン

受講申込書

こちらのフォームでも申込みできます

申し込み締切：2021年6月30日(水) / 受講料無料

申込先：(地独)北海道立総合研究機構 産業技術研究本部 ものづくり支援センター 中村
FAX またはメールでお申し込み下さい。

FAX：011-726-4057

E-mail アドレス：nakamura-sayumi@hro.or.jp

※ 参加申込み企業が定数を超えた場合は抽選とさせていただきます。



ふりがな			
貴社名			
住 所	〒		
電 話		FAX	
業種		主な商品	
従業員数	名	資本金	万円
ふりがな		部署・役職名	
参加者氏名		メールアドレス	
ふりがな		部署・役職名	
参加者氏名		メールアドレス	
	※1社2名まで参加可能		
受講目的	本講座に申し込んだきっかけや、講座に期待されていることをお教え下さい。		
製品開発のアイデア	本講座で開発したい製品アイデアはありますか。あればどのようなものが記載して下さい。 ◆開発アイデアが (ある / いくつかあって迷っている / ない)		
現在の製品開発環境	当てはまるものに○をつけてください。 ◆開発製品は (自社で制作可能 / 外部に委託して制作) ◆CAD ソフトを (使用している [ソフト名: _____] / 使用していない) ◆プレゼンソフトを (使用している [ソフト名: _____] / 使用していない)		

※ 申込情報は本講座の運営に関する組織内情報としてのみ使用致します。

お問い合わせ先：(地独)北海道立総合研究機構 産業技術研究本部 ものづくり支援センター 中村
〒060-0819 札幌市北区北19条西11丁目 電話：011-747-2324 (直通)